

溶射を中心とした各種表面改質の総合メーカー

# 2021年3月期 第2四半期決算 会社説明会

2020年11月10日

代表取締役社長 三船 法行

- 1 . 会社概要
- 2 . 第 2 四半期連結決算の概要
- 3 . 2021年 3 月期 連結業績予想
- 4 . 持続的成長の実現に向けて

# 1 . 会社概要

---

## ■ トーカロ株式会社

**事業内容：溶射を中心とした表面改質加工**

本 社：兵庫県神戸市

設 立：1951年7月

資本金：26億5,882万3千円

売上高：連結 378億96百万円（2020年3月期）

従業員数：連結 1,060名（2020年3月末現在）



# 当社の主な事業所



本社・神戸工場・明石工場・  
溶射技術開発研究所

宮城技術  
サービスセンター

水島工場

東京工場

北九州工場

名古屋工場



# グループ会社



会社名	設立年月	本社	出資比率	主な事業分野
-----	------	----	------	--------

## 連結子会社

日本コーティングセンター株式会社	1985年4月	神奈川県	100%	PVD処理加工
東華隆(広州)表面改質技術有限公司	2005年4月	中国 広東省	70%	溶射(鉄鋼他)
東賀隆(昆山)電子有限公司	2011年5月	中国 江蘇省	90%	溶射(半導体・FPD)
漢泰国際電子股份有限公司	2011年6月	台湾 台南市	50%	溶射(半導体・FPD)
TOCALO USA, Inc.	2015年11月	米国 CA州	100%	溶射(半導体他)

その他(非連結、持分法非適用)    インドネシア1社、タイ1社    溶射(鉄鋼他)



## 溶射の原理（イメージ）

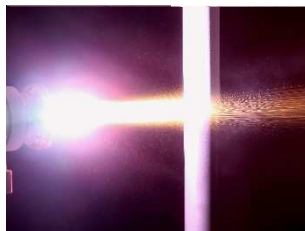
（溶射材料）

金属  
合金  
サーメット  
セラミックス

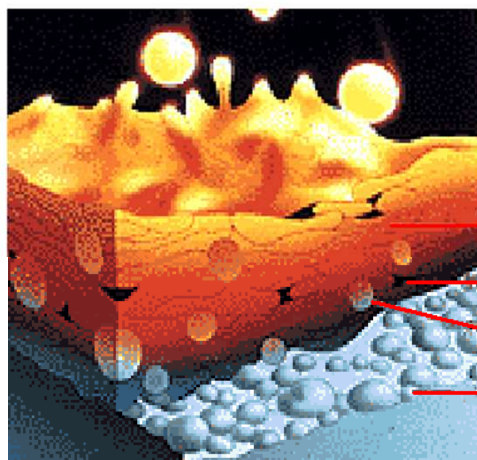
溶射ガン

（熱源）

燃焼フレイム  
プラズマ



溶融噴射



酸化された粒子

気孔

未溶融粒子

基材

形成された皮膜

衝突粒子

基材

飛行中の溶融粒子

金属  
非金属  
プラスチック  
他



# 表面改質とは



## 顧客ニーズ

工場の生産設備の機能・耐久性向上

顧客製品の高付加価値化・高品質化

## 付与できる機能例

耐摩耗性

電気絶縁性

耐焼付性

非粘着性

耐腐食性

撥水性

潤滑性

耐熱性



# さまざまな産業界に広がる事業領域

## その他分野



その他表面処理加工  
(TD/ZAC/PTA)

6%

## 鉄鋼分野



## 子会社

19%

海外

13%

その他

15%

国内

6%

鉄鋼

10%

半導体・FPD

37%

産業機械

13%

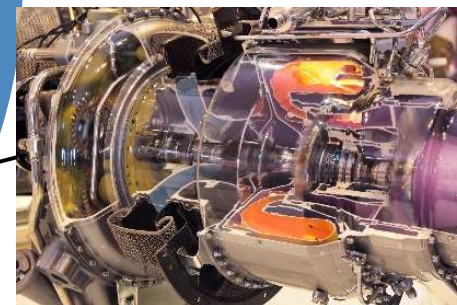
溶射加工(単体)

75%

半導体・FPD (フラット  
パネルディスプレイ) 分野



産業機械分野

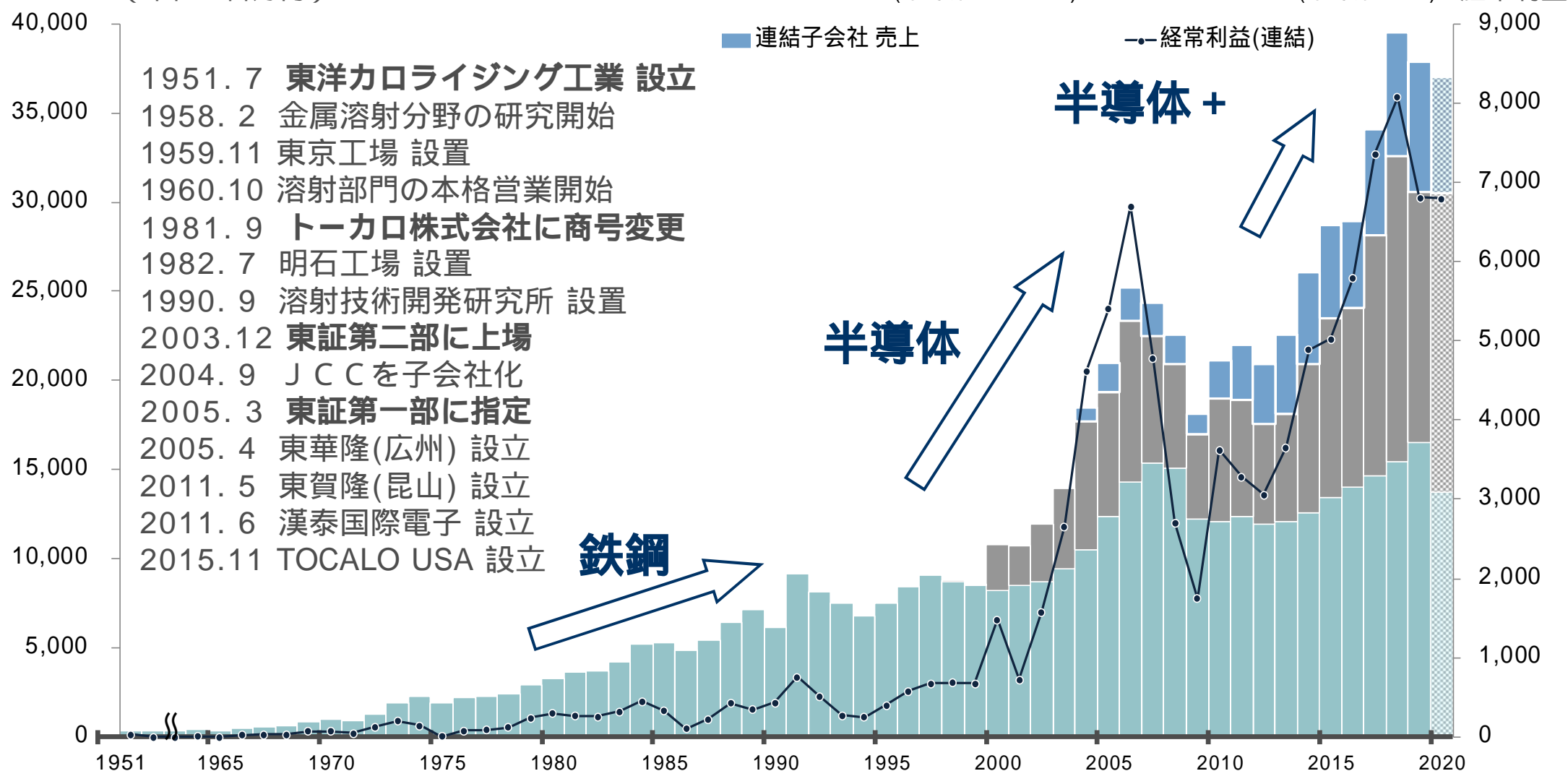


20/3月期  
378億96百万円  
(連結)

# 沿革・業績の推移（1951年度～）



売上高（単位：百万円）



- 1951. 7 東洋カロライジング工業 設立
- 1958. 2 金属溶射分野の研究開始
- 1959.11 東京工場 設置
- 1960.10 溶射部門の本格営業開始
- 1981. 9 トーカロ株式会社に商号変更
- 1982. 7 明石工場 設置
- 1990. 9 溶射技術開発研究所 設置
- 2003.12 東証第二部に上場
- 2004. 9 JCCを子会社化
- 2005. 3 東証第一部に指定
- 2005. 4 東華隆(広州) 設立
- 2011. 5 東賀隆(昆山) 設立
- 2011. 6 漢泰国際電子 設立
- 2015.11 TOCALO USA 設立

(注1) 1990年度は決算期変更のため9ヶ月決算  
 (注2) 2005年度から連結決算  
 (注3) 2020年度は予想。

## 2. 第2四半期連結決算の概要

---

# 第2四半期連結決算 実績概要

## ハイライト

 (1) **前年同期比 増収増益 (売上+1.6% 経常利益+22.7%)**

半導体・FPD分野が想定以上の増収

それ以外の分野はCOVID-19の影響を受け低調

 (2) **子会社は 国内・海外ともに減収減益**

海外も半導体・FPD分野は概ね好調

国内の自動車分野、中国の鉄鋼及び石油・ガス分野が苦戦

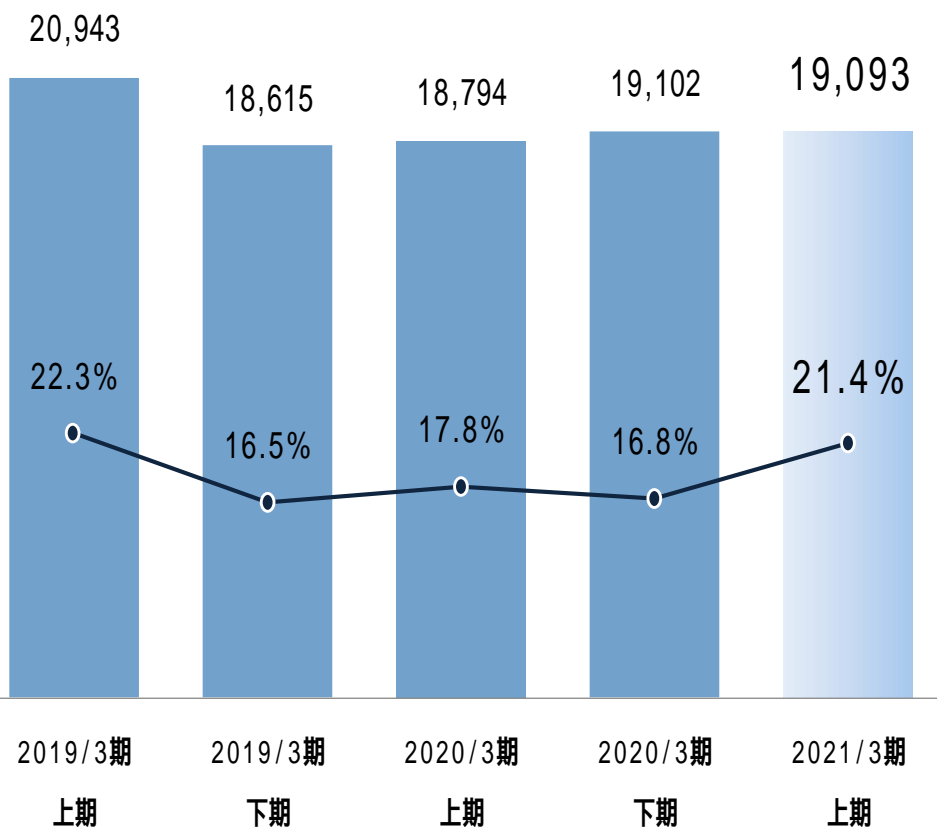
# 第2四半期連結決算 実績概要



## 売上高と営業利益率

■ 売上高(百万円)

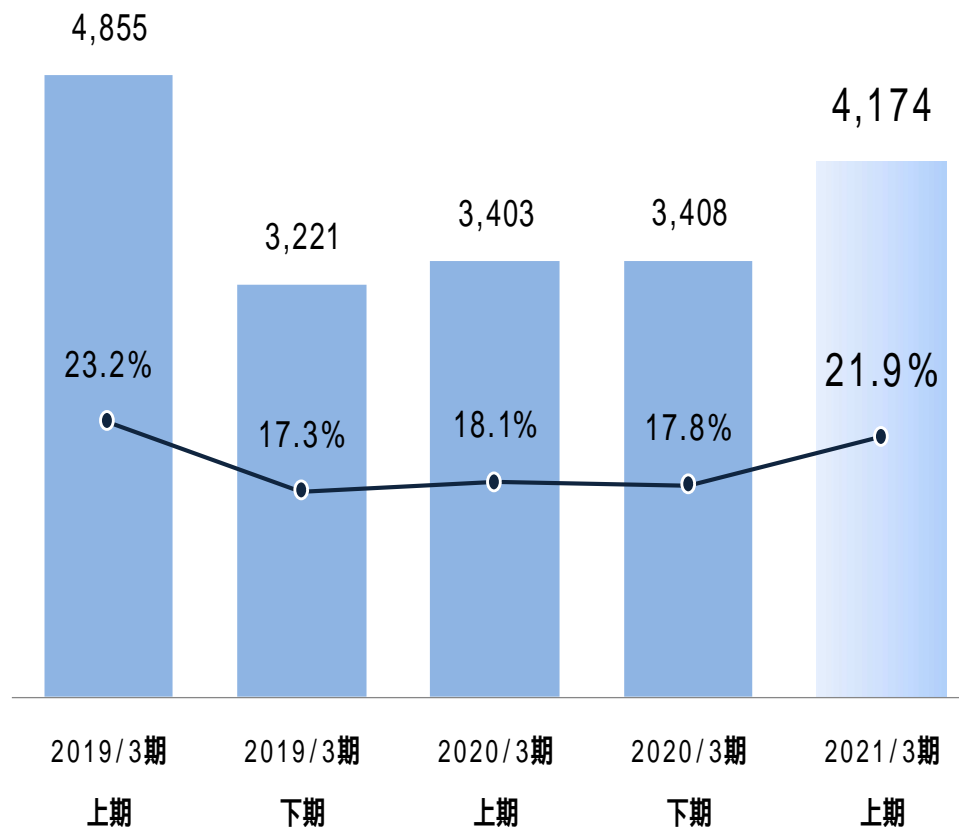
-●- 営業利益率



## 経常利益と経常利益率

■ 経常利益(百万円)

-●- 経常利益率



# 第2四半期連結決算 実績概要



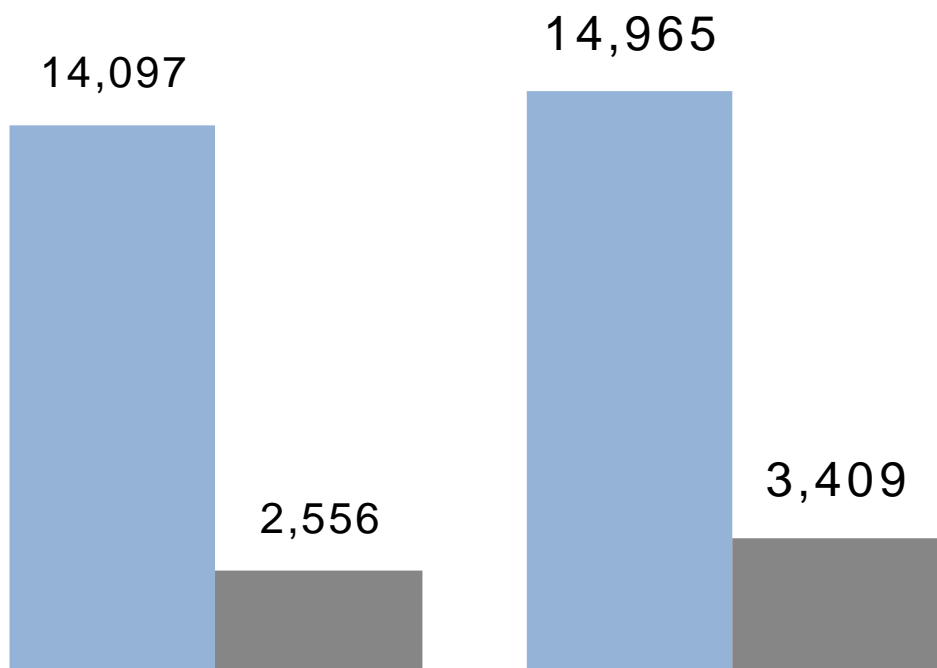
(百万円)	2020/3期		2021/3期		前年同期比増減	
	実績	2 Q 構成比	実績	2 Q 構成比	金額	率
<b>売上高</b>	18,794	100.0%	19,093	100.0%	299	1.6%
溶射加工(単体)	14,097	75.0%	14,965	78.4%	867	6.2%
半導体・FPD	6,764	36.0%	9,019	47.2%	2,254	33.3%
産業機械	2,474	13.2%	2,075	10.9%	399	-16.1%
鉄鋼	1,972	10.5%	1,739	9.1%	232	-11.8%
その他	2,886	15.3%	2,131	11.2%	754	-26.1%
その他表面処理加工	1,161	6.2%	1,029	5.3%	132	-11.4%
国内子会社	1,197	6.4%	892	4.7%	304	-25.4%
海外子会社	2,337	12.4%	2,205	11.6%	131	-5.6%
<b>営業利益</b>	3,348	17.8%	4,091	21.4%	743	22.2%
<b>経常利益</b>	3,403	18.1%	4,174	21.9%	771	22.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,148	11.4%	2,688	14.1%	539	25.1%

# セグメント情報

## 溶射加工(単体)

■ 売上高(百万円)

■ セグメント利益(百万円)



2020/3期 2Q

2021/3期 2Q

産業機械・鉄鋼分野が落ち込んだ一方で、半導体・FPD分野が大幅に伸長し、増収増益

## 国内子会社

1,197

229

2020/3期 2Q

892

122

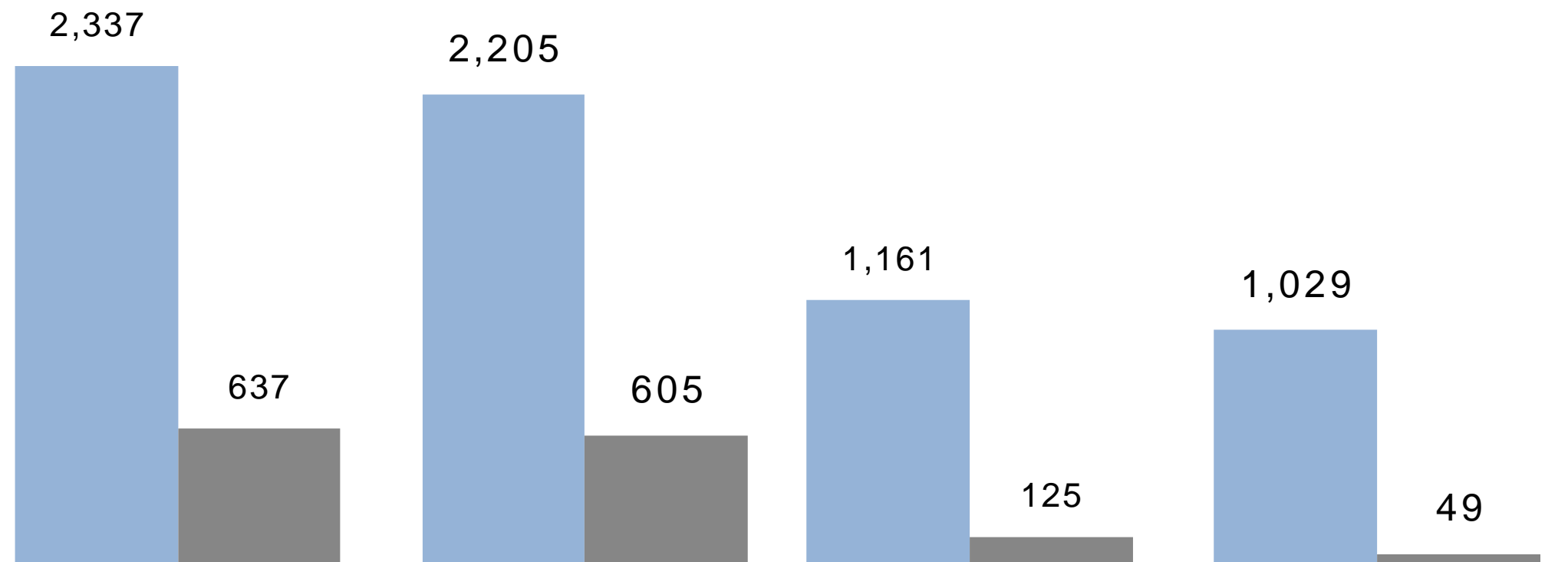
2021/3期 2Q

自動車販売の冷え込み等により切削工具へのPVD処理が大きく落ち込み、減収減益

## 海外子会社

■ 売上高(百万円)

■ セグメント利益(百万円)



2020/3期 2Q

半導体・FPD分野は概ね好調も、中国の鉄鋼及び石油・ガス分野の減収で、全体としては減収減益

2021/3期 2Q

2020/3期 2Q

米中対立の影響もあり農業機械部品向け加工等が低調となり、減収減益

2021/3期 2Q



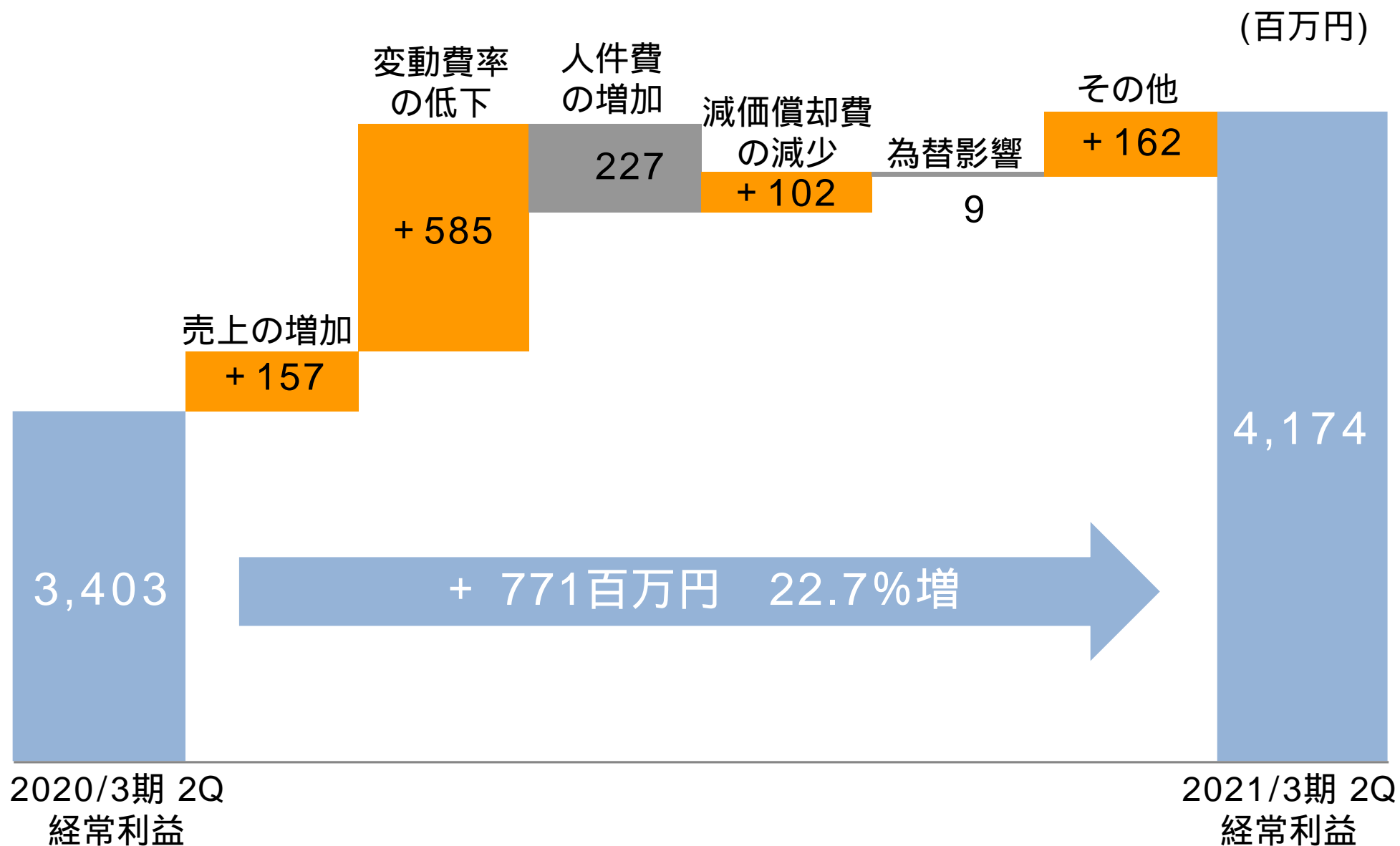
# セグメント情報



(百万円)	2020/3期 2Q		2021/3期 2Q		前年同期比増減			
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益	売上高		セグメント利益	
					金額	率	金額	率
溶射加工(単体)	14,097	2,556	14,965	3,409	867	6.2%	852	33.4%
国内子会社	1,197	229	892	122	304	-25.4%	106	-46.4%
海外子会社	2,337	637	2,205	605	131	-5.6%	32	-5.0%
その他表面処理加工	1,161	125	1,029	49	132	-11.4%	75	-60.1%
合計	18,794	3,548	19,093	4,187	299	1.6%	639	18.0%

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

# 前年同期比 経常利益 増減要因分析



# 財政状態



(百万円)	2020/3期		2021/3期
	2Q末	4Q末	2Q末
総資産	56,596	61,122	61,817
自己資本	38,663	40,263	42,140
自己資本比率	68.3%	65.9%	68.2%
有利子負債残高	5,860	8,145	7,057

- ・ 総資産は前期末比 6億95百万円の増加（固定資産の増加 7億44百万円）
- ・ 自己資本比率は前期末比 2.3ポイント上昇の68.2%
- ・ 有利子負債は前期末比 10億88百万円の減少（新規借入なし）

# キャッシュ・フローの状況



(百万円)	2020/3期	2021/3期
	2 Q	2 Q
営業キャッシュ・フロー	2,025	4,180
投資キャッシュ・フロー	2,771	1,932
財務キャッシュ・フロー	361	2,002
現金及び現金同等物の期末残高	11,781	16,714

・当2Qのフリーキャッシュ・フロー（営業CF + 投資CF）は+22億円

・投資CF / 有形固定資産の取得                      前期： 24億円    当期： 18億円

・財務CF / 長期借入による収入                      前期： +21億円    当期： なし

前期末30億円の長期借入を実施し、手元流動性確保（COVID-19対策）

# 3. 2021年3月期 連結業績予想

---

# 2021年3月期 連結業績予想の概要

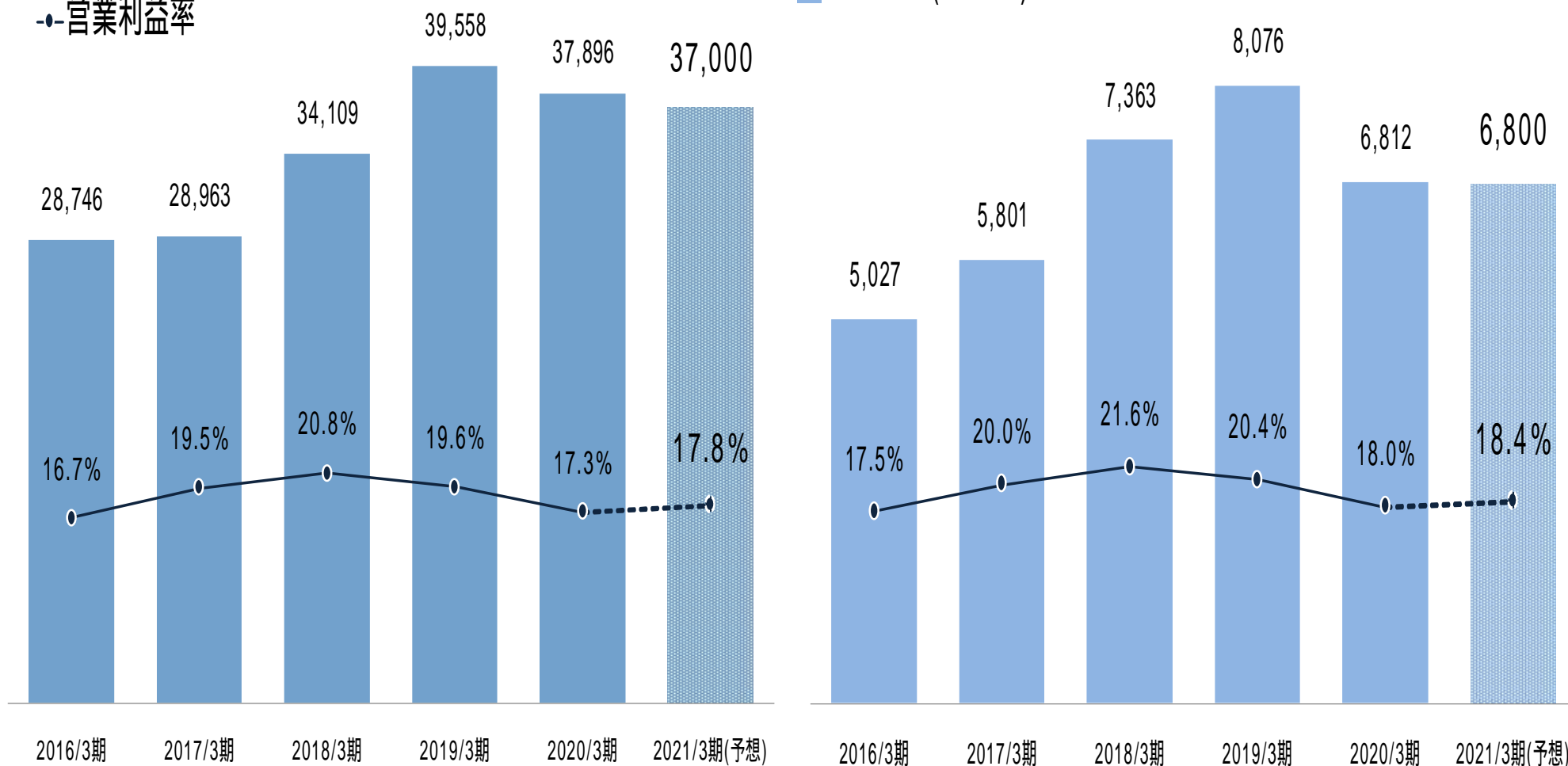


上期実績が期初予想を上回ったため、通期予想を修正

■売上高(百万円)

●営業利益率

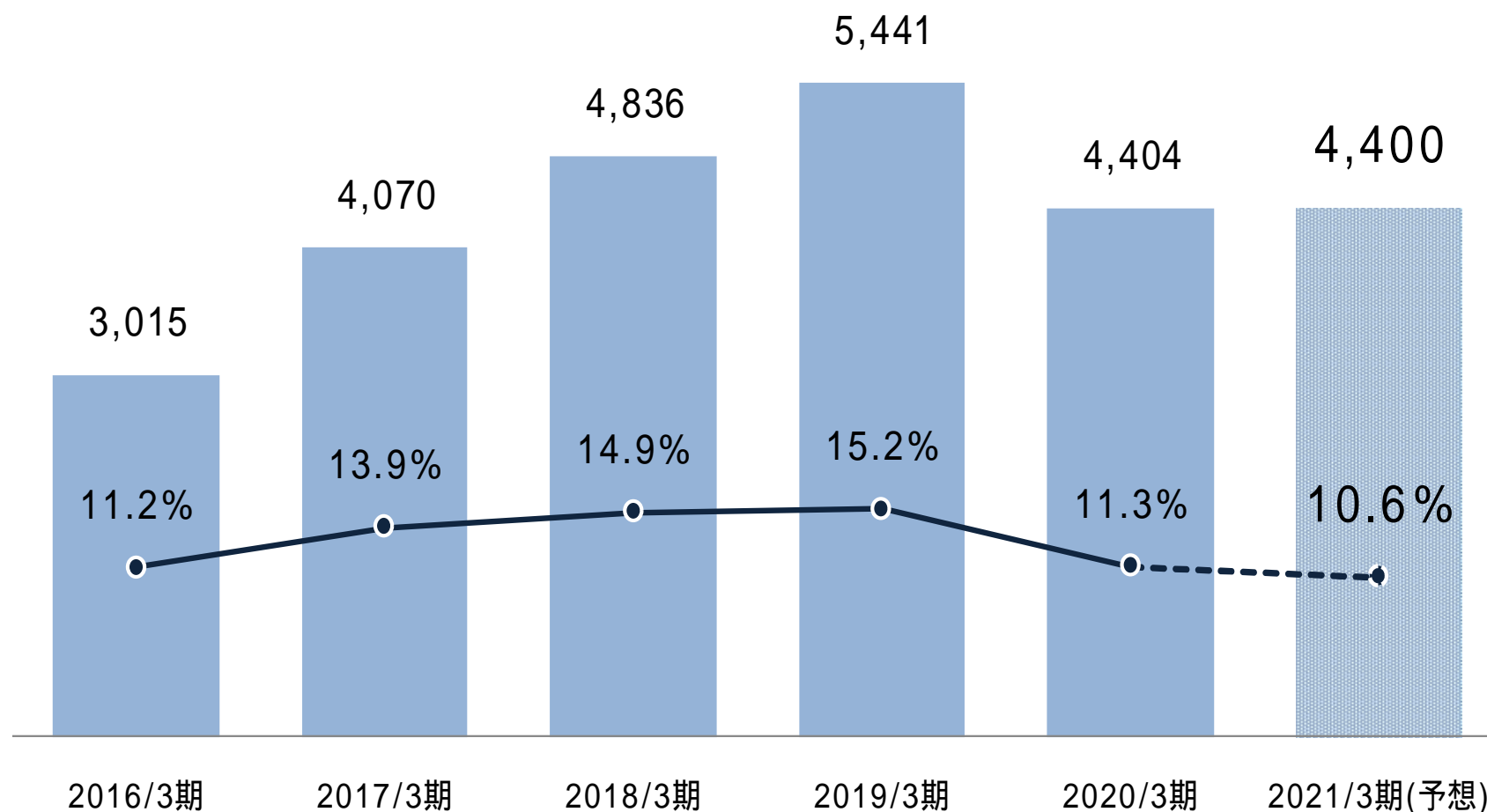
■経常利益(百万円) ●経常利益率



# 2021年3月期 連結業績予想の概要



■ 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) ●--ROE



# 2021年3月期 連結業績予想の修正



(百万円)	2021/3期				7月発表予想比増減	
	7月発表予想	構成比	今回修正予想	構成比	金額	率
<b>売上高</b>	36,500	100.0%	37,000	100.0%	500	1.4%
溶射加工(単体)	28,108	77.0%	28,487	77.0%	379	1.3%
半導体・FPD	15,903	43.6%	16,843	45.5%	940	5.9%
産業機械	3,768	10.3%	3,645	9.9%	123	-3.3%
鉄鋼	3,400	9.3%	3,406	9.2%	6	0.2%
その他	5,035	13.8%	4,591	12.4%	444	-8.8%
その他表面処理加工	1,987	5.5%	2,045	5.5%	57	2.9%
国内子会社	1,986	5.4%	1,912	5.2%	73	-3.7%
海外子会社	4,417	12.1%	4,554	12.3%	137	3.1%
<b>営業利益</b>	5,800	15.9%	6,600	17.8%	800	13.8%
<b>経常利益</b>	6,000	16.4%	6,800	18.4%	800	13.3%
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	3,880	10.6%	4,400	11.9%	520	13.4%



# 2021年3月期 連結業績予想



(百万円)	2020/3期		2021/3期		前期実績比増減	
	実績	構成比	修正予想	構成比	金額	率
<b>売上高</b>	37,896	100.0%	37,000	100.0%	896	-2.4%
溶射加工(単体)	28,221	74.5%	28,487	77.0%	265	0.9%
半導体・FPD	14,102	37.2%	16,843	45.5%	2,741	19.4%
産業機械	4,782	12.6%	3,645	9.9%	1,137	-23.8%
鉄鋼	3,899	10.3%	3,406	9.2%	492	-12.6%
その他	5,437	14.4%	4,591	12.4%	845	-15.6%
その他表面処理加工	2,384	6.3%	2,045	5.5%	338	-14.2%
国内子会社	2,364	6.2%	1,912	5.2%	451	-19.1%
海外子会社	4,925	13.0%	4,554	12.3%	371	-7.5%
<b>営業利益</b>	6,550	17.3%	6,600	17.8%	49	0.8%
<b>経常利益</b>	6,812	18.0%	6,800	18.4%	12	-0.2%
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	4,404	11.6%	4,400	11.9%	4	-0.1%

# 2021年3月期 第2四半期 進捗率



(百万円)	2021/3期		2021/3期		2 Q実績 進捗率
	実績	2 Q 構成比	修正予想	通期 構成比	
<b>売上高</b>	19,093	100.0%	37,000	100.0%	51.6%
溶射加工(単体)	14,965	78.4%	28,487	77.0%	52.5%
半導体・FPD	9,019	47.2%	16,843	45.5%	53.5%
産業機械	2,075	10.9%	3,645	9.9%	56.9%
鉄鋼	1,739	9.1%	3,406	9.2%	51.1%
その他	2,131	11.2%	4,591	12.4%	46.4%
その他表面処理加工	1,029	5.3%	2,045	5.5%	50.3%
国内子会社	892	4.7%	1,912	5.2%	46.7%
海外子会社	2,205	11.6%	4,554	12.3%	48.4%
<b>営業利益</b>	4,091	21.4%	6,600	17.8%	62.0%
<b>経常利益</b>	4,174	21.9%	6,800	18.4%	61.4%
<b>親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益</b>	2,688	14.1%	4,400	11.9%	61.1%

## 事業環境

- 半導体分野は 好調継続期待
- COVID-19の影響長期化で国内外ともに様々な分野で厳しい受注環境

### 【今期のテーマ】

半導体・FPD分野：

微細化への技術的対応

&生産性の向上・効率化

収益源の多角化

用途開発を加速し 新市場の開拓を推進

## COVID-19の影響と対応

- 経済活動の停滞により、受注環境は先行き不透明
  - ・ 鉄鋼や産業機械分野では受注先送りが発生
  - ・ 半導体・FPD分野は国内外ともに影響小さく  
今期業績を下支え
- 国内子会社も自動車分野を中心に厳しい受注環境が継続
- 海外子会社は1~3月に一時操業停止となるも回復傾向

**当社の取り組み方針：** 従業員・取引先の安全を第一に  
事業継続のためリスクマネジメントを徹底

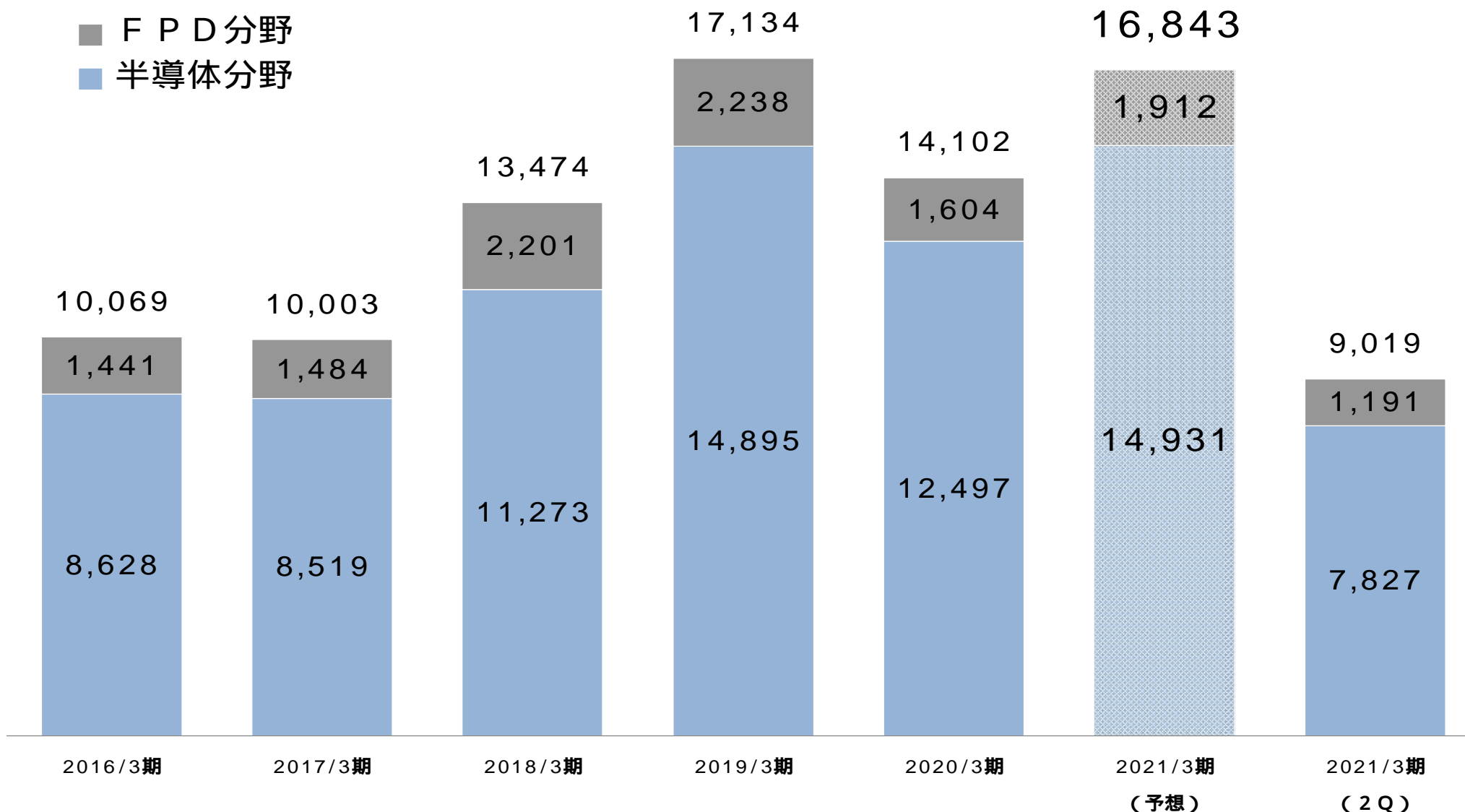
# 半導体・FPD分野の売上推移



(百万円)

溶射加工(単体)

- FPD分野
- 半導体分野



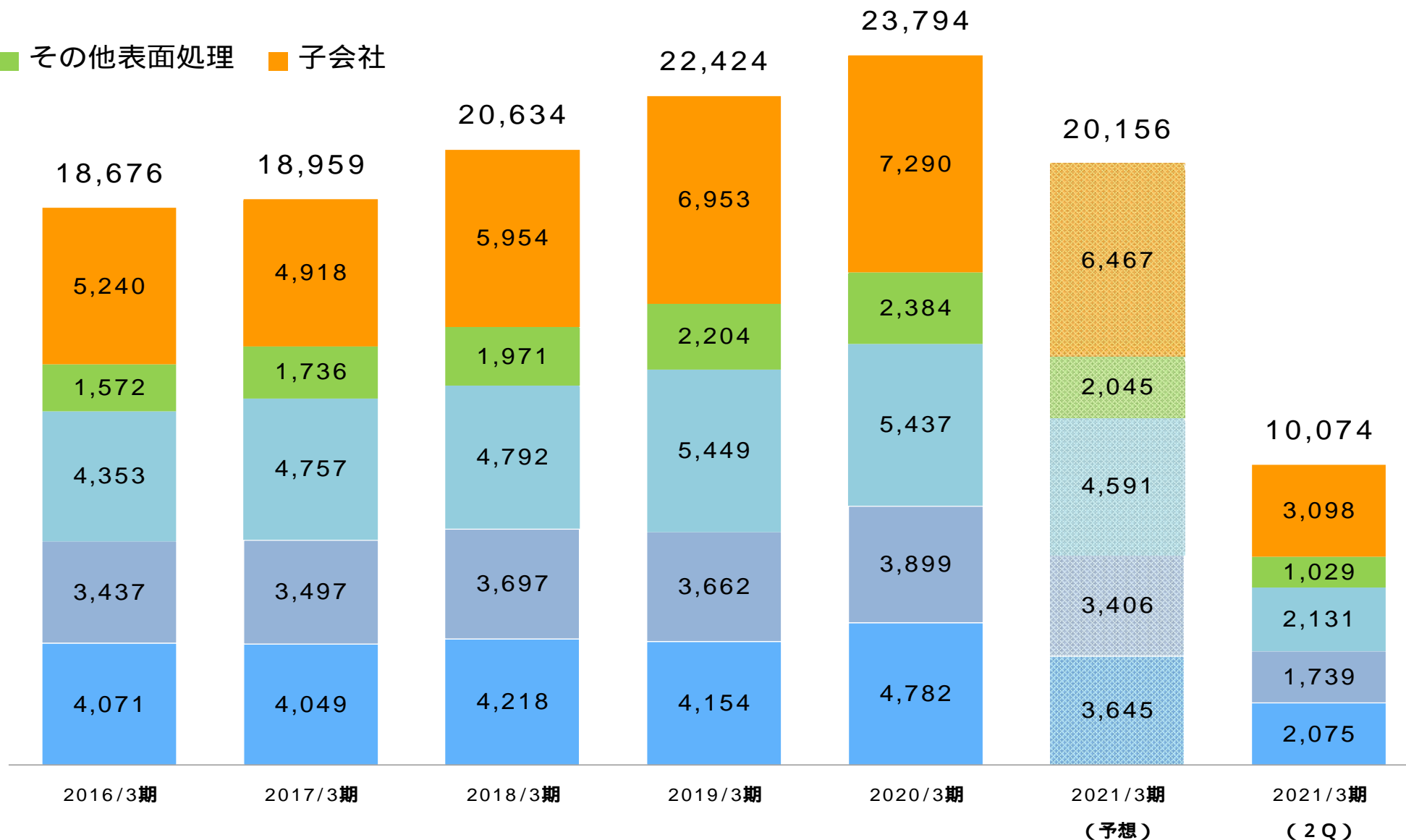
# 半導体・FPD分野以外の売上推移



■ 産業機械分野   ■ 鉄鋼分野   ■ その他溶射

(百万円)

■ その他表面処理   ■ 子会社

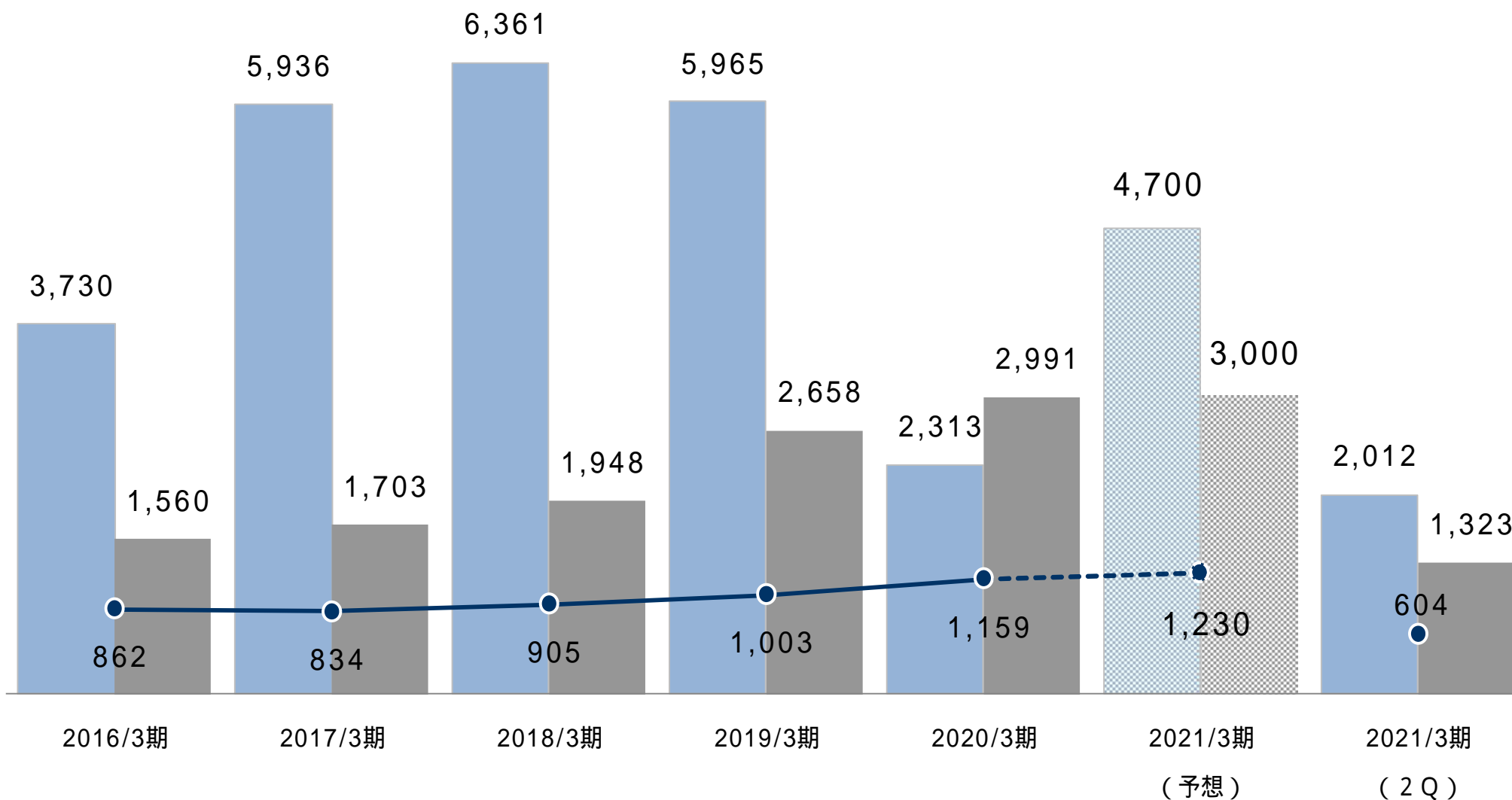


# 設備投資額・減価償却費・研究開発費



■ 設備投資額 ■ 減価償却費 ●-研究開発費

(百万円)



# 設備投資計画について

2021年3月期 設備投資予定額 47億円

## トーカロ 35億円

- ・東京工場 新棟建設 10億円
- ・明石播磨工場 半導体関連設備の導入 5億円
- その他、次世代コーティング開発設備の導入など

## 国内子会社

- ・中部地区での新工場建設等 9億円

## 海外子会社

- ・半導体・FPD分野を中心に 3億円



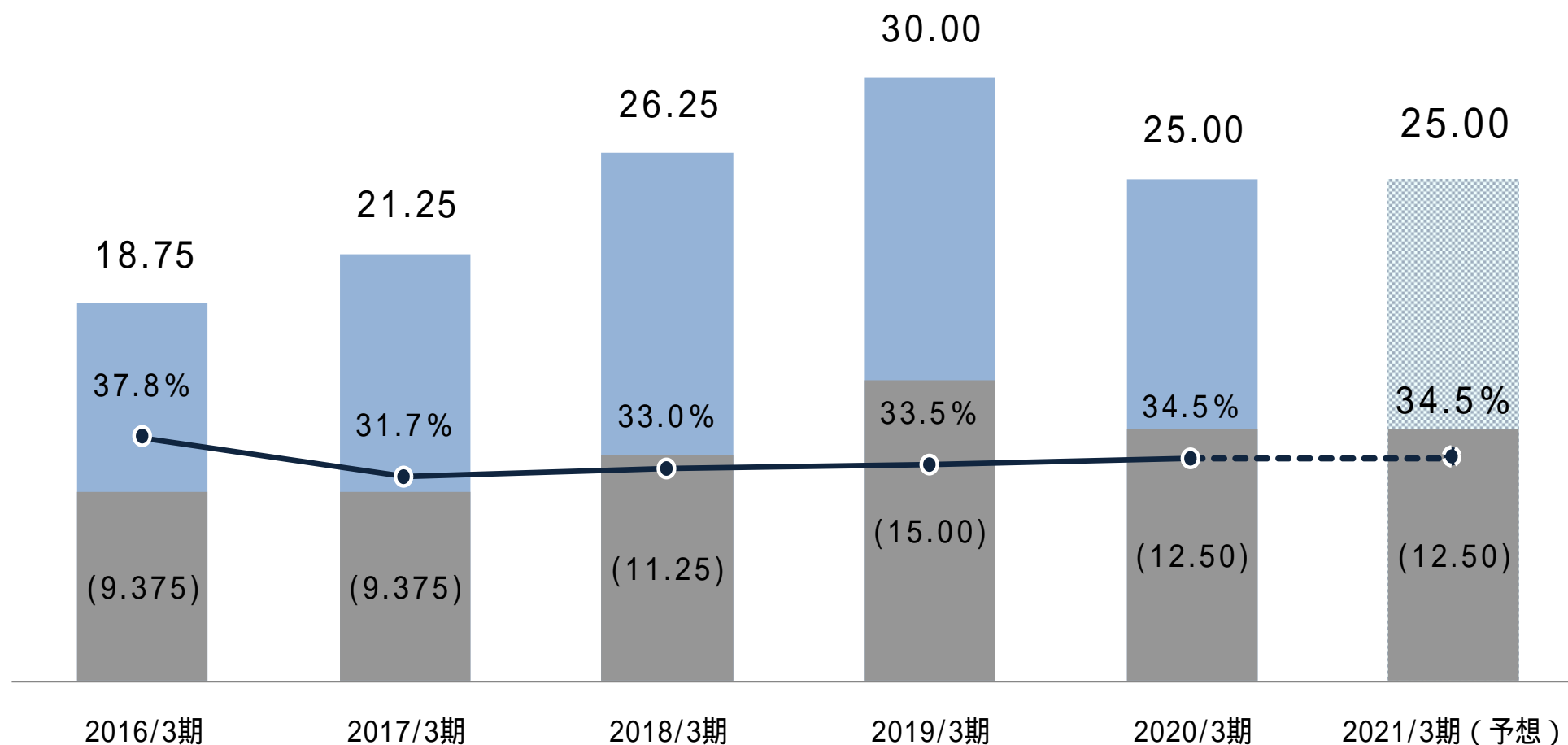
東京工場 新棟  
(2021年6月完成予定)



# 1株当たり配当額・配当性向の推移



■ 1株当たり配当額(円) ■ 1株当たり中間配当額(円) -●- 配当性向(連結)

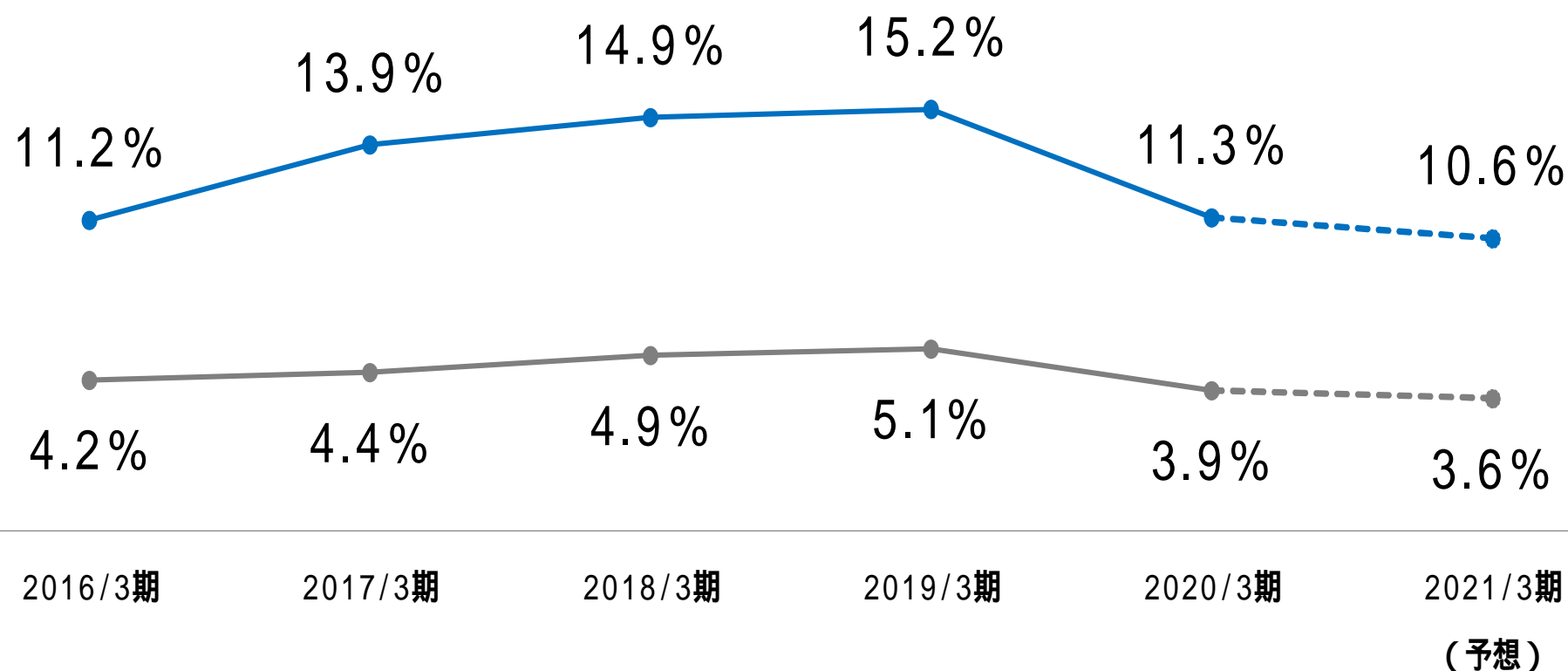


(注) 2016/3期～2017/3期の1株当たり配当額は、株式分割を考慮した数値に換算しております。

# ROE・純資産配当率の推移



● ROE ● 純資産配当率



ROE (自己資本利益率) = 当期純利益 / 期中平均自己資本

純資産配当率 = 1株当たり配当金 / 期中平均1株当たり純資産 (= ROE × 配当性向)

# 4 . 持続的成長の実現に向けて

---

## トーカロの成長戦略



### 新商品の開発 及び 新市場の創出

#### ターゲット市場の5本柱

1. 半導体・FPD
2. 新素材  
高機能鉄鋼材料、  
高機能フィルム、紙 / 不織布 etc.
3. エネルギー・環境
4. 輸送機  
高速鉄道、航空機 etc.
5. 医療

#### 継続成長のためのアクション

##### 収益源の多角化

半導体・FPD分野での  
次世代皮膜の技術開発 & 市場拡大  
エネルギー・環境分野への注力

##### ウィズ・コロナ

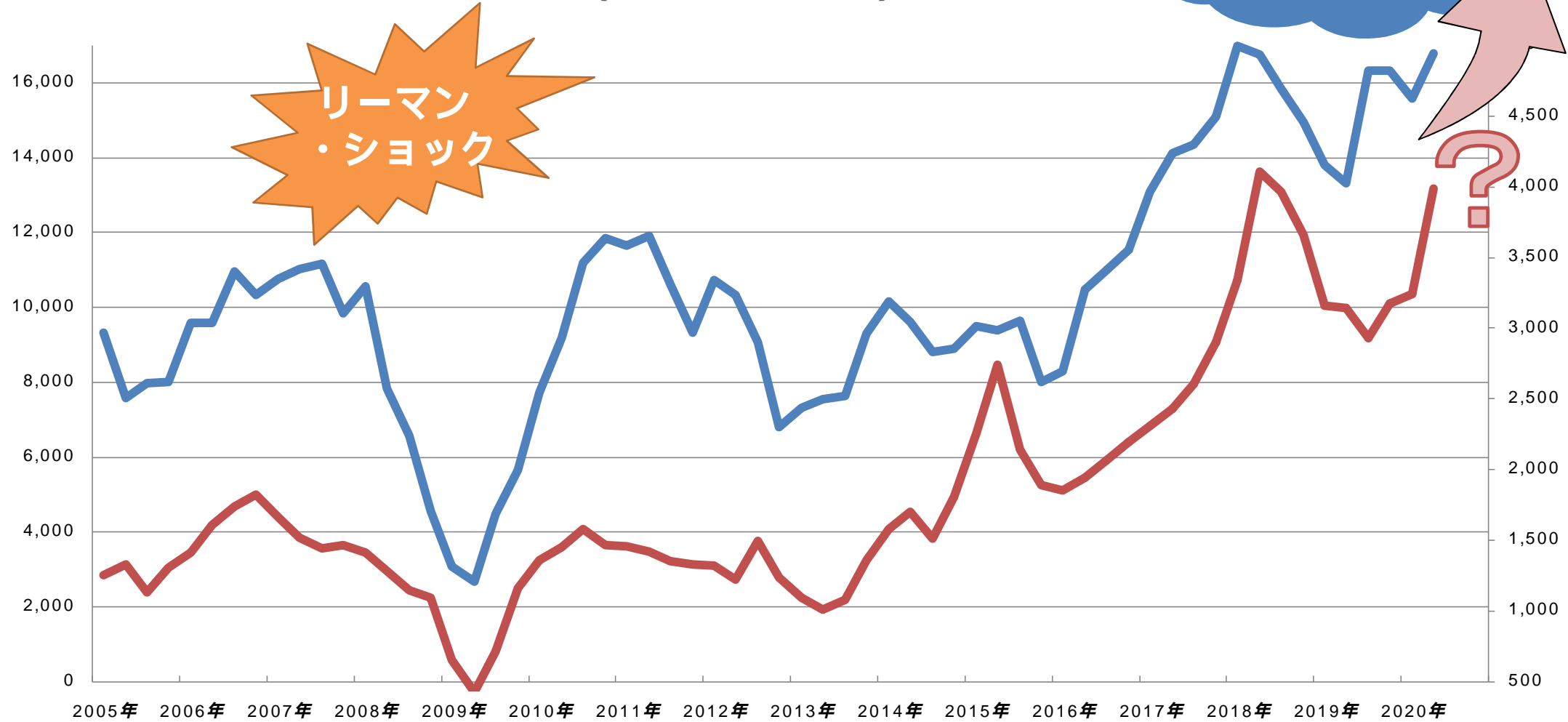
事業継続のためのリスク管理  
生産性向上を目指した働き方改革

##### グローバルな展開

# 半導体製造装置世界販売高とトーカロ



— 世界 半導体製造装置 販売高 (百万ドル/四半期、左軸)  
— トーカロ 半導体分野 売上高 (百万円/四半期、右軸)



(日本半導体製造装置協会「世界統計(WorldWide SEMS Report)」の四半期(暦年)データに基づき作成)

# 参考資料

---

# 経営指標ハイライト



(百万円)	2016/3期 実績	2017/3期 実績	2018/3期 実績	2019/3期 実績	2020/3期 実績	2021/3期 予想
受注高	28,343	29,506	36,851	38,915	38,011	-
受注残高	3,440	3,983	6,725	6,081	6,195	-
売上高	28,746	28,963	34,109	39,558	37,896	37,000
営業利益	4,805	5,645	7,110	7,741	6,550	6,600
経常利益	5,027	5,801	7,363	8,076	6,812	6,800
経常利益率	17.5%	20.0%	21.6%	20.4%	18.0%	18.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,015	4,070	4,836	5,441	4,404	4,400
1株当たり当期純利益 (EPS)	49.60	66.95	79.56	89.51	72.45	72.37
総資産	37,875	44,302	52,664	57,278	61,122	63,184
自己資本	27,778	30,647	34,174	37,559	40,263	43,092
自己資本比率	73.3%	69.1%	64.9%	65.6%	65.9%	68.2%
自己資本利益率 (ROE)	11.2%	13.9%	14.9%	15.2%	11.3%	10.6%
総資産経常利益率 (ROA)	13.5%	14.1%	15.2%	14.7%	11.5%	10.9%

ROE = 親会社株主に帰属する当期純利益/期中平均自己資本、ROA = 経常利益/期中平均総資産

当社は2018年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の株式分割を実施しており、2016/3期～2017/3期の1株当たり当期純利益 (EPS)に関しては、当該株式分割を踏まえて換算しております。

本資料における将来に関する記述は、発表日現在、当社が入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後のさまざまな要因により、実際の業績等はこれら見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

## お問い合わせ先

トーカロ株式会社

経営企画室

TEL: 078-303-3433 (代)